

金融仲介機能のベンチマークに関する開示

取引先企業の経営改善や成長力の強化

●共通ベンチマーク1

金融機関がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移（先数グループベース）

〈平成30年3月31日現在：比較対象期間 直近決算⇔前期決算〉

メイン先数	539先
うち経営指標や就業者数が改善した先	302先
メイン先の融資残高	208億円
メイン先で経営指標や就業者数が改善した先の融資残高	107億円

定義
メイン先数：当金庫の融資残高が最も多い先 経営指標の改善：売上高が改善した先

取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

●共通ベンチマーク2

金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況（先数グループベース）

〈平成30年3月31日現在〉

中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
	96先	9先	40先	47先

定義
基準：売上計画達成率 好調先：120%超 順調先：80%以上から120% 不調先：80%未満

●共通ベンチマーク3

金融機関が関与した創業、第二創業の件数（先数グループベース）

〈平成29年4月～平成30年3月までの1年間の実績〉

当金庫が関与した創業件数	15先
当金庫が関与した第二創業件数	0先

定義
創業：創業計画の策定支援、創業期の取引先への融資、政府系金融機関等への紹介、ベンチャー企業への助成金・融資・投資 第二創業：すでに事業を営んでいる企業の後継者等が新規事業を開始すること、既存の事業を譲渡（承継）した経営者等が新規事業を開始すること、抜本的な事業再生によって企業が業種を変えて再建すること

●共通ベンチマーク4

ライフステージ別の与信先数、及び、融資額（先数単体ベース）

〈平成30年3月31日現在〉

	合計					
	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期	
ライフステージ別の与信先数	1360先	45先	120先	996先	77先	122先
ライフステージ別の融資残高	381億円	11億円	61億円	236億円	20億円	53億円

定義
創業期：第二創業から5年までの先 成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超の先 安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%から80%の先 低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満の先 再生期：貸付条件の変更先

●共通ベンチマーク5

金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合（先数単体ベース）

〈平成30年3月31日現在〉

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	1481先	306億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	16.60%	41.90%

定義
取引先の事業内容・特性・成長可能性・競争環境等を正確に把握・分析し、それに基づき適切な融資や助言を行うことにより企業の成長・発展につながる融資